EU Trends

発表日:2019 年5月7日(火)

スペイン総選挙後の政局展望

～左派政権誕生時の財政運営に注意～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
主席エコノミスト 田中 理(TEL:03-5221-4527)

◇ スペインの総選挙は主流２政党、新興３政党、多くの地域政党間で議席を分け合った結果、左派も右派も地域政党の協力なしに政権を発足するのは困難。サンチェス首相が率いる社会労働党が、ポデモス連合、カタルーニャを除く左派系地域政党、バスクの右派系地域政党の協力で政権を発足する以外に、議会の過半数を上回る組み合わせはなさそうだ。政権協議は５月26日の欧州議会選挙と地方選挙後に本格化しよう。左派政権誕生時の財政運営の行方に注意が必要となる。

予算案の不成立で４月28日に前倒しで行われたスペインの総選挙では、サンチェス首相が率いる中道左派・社会労働党（PSOE）が改選前を大きく上回る最多議席を獲得したが、左派系ポピュリスト・ポデモス連合（ＵＰ）と合わせた獲得議席が165と下院（定数350）の過半数には届かなかった（図表１）。右派政党では、中道右派のかつての政権与党・国民党（ＰＰ）が大幅に議席を失い、右派寄りの中道リベラル政党・市民（C’s）、国政レベルで初めて議席を獲得した新興右派ポピュリスト（極右とも称される）・ボックス（ＶＯＸ）の合計獲得議席は147にとどまった。ここから、地域政党の協力なしに、左派も右派も連立政権の発足は困難な状況にある。

（図表１）スペイン総選挙の結果

政党	略称	イデオロギー（自治州）	得票率	議席
社会労働党	PSOE	中道左派	28.68	123
国民党	ＰＰ	中道右派	16.70	66
市民	C’ s	中道右派	15.86	57
ポデモス連合	ＵＰ	左派	14.31	42
ボックス	ＶＯＸ	右派	10.26	24
カタルーニャ共和左派	ＥＲＣ	左派系（カタルーニャ）	3.91	15
ともにカタルーニャのために	JxCat	右派系（カタルーニャ）	1.91	7
バスク人民党	ＰＮＶ	右派系（バスク）	1.51	6
バスク統一党	EH Bildu	左派系（バスク）	0.99	4
カナリア人民党	ＣＣ	右派系（カナリア）	0.53	2
統一ナバーラ	ＮＡ＋	右派系（ナバーラ）	0.41	2
コンプロミス	Compromis	左派系（バレンシア）	0.66	1
カンタブリア地域主義党	ＰＲＣ	左派系（カンタブリア）	0.20	1
				350

出所：スペイン内務省資料より第一生命経済研究所が作成

新議会は総選挙から25日以内（すなわち５月23日まで）に召集される。国王は各会派の代表や下院議長と面会の後、首相候補を指名する。指名された首相候補は、政権の政策方針を示し、下院で

信任されなければならない。初回の信任投票では下院の絶対過半数（議員定数の過半数である176以上）の賛成が必要となる。初回投票で信任されなかった場合、48時間以内に再び信任投票が行われ、今度は下院の単純過半数（棄権票や無効票を除いた投票数で賛成票が反対票を上回る）で信任される。二回目の投票でも信任されない場合、同じプロセスを繰り返す。初回の信任投票から２ヶ月以内に信任される首相候補がいないときには、国王は議会を解散し、再選挙が行われる。

右派３党は何れも自治拡大に否定的なため、民族主義志向の強いカタルーニャやバスクの右派系地域政党の協力が得られず、右派の連立政権が議会の過半数を確保する見込みはない（図表２）。他方、左派の連立政権が議会の過半数を確保するためには、カタルーニャを除く左派系地域政党の協力では足らない。市民は選挙戦を通じて右派色を強め、社会労働党政権には協力しない模様だ。左派の政権発足には、前政権の発足に協力したバスクの右派政党やカタルーニャの地域政党の閣外協力か投票棄権が必要となる。社会労働党は国民党に比べて、カタルーニャの独立問題で穏健路線を採るが、ジュンケラス元州副首相等の裁判が２月に開始されたのを受け、カタルーニャの２政党はともに社会労働党政権への協力を取り止めた。社会労働党が政権発足でのカタルーニャの地域政党の協力の見返りに、同州の自治拡大や係争中の裁判の取り止めなどの要求に応じる可能性は低い。

こうしてみると、ポデモス連合、カタルーニャを除く左派系地域政党、バスクの右派系地域政党が閣外協力する形で、社会労働党政権が誕生する以外に政権発足の選択肢はなさそうだ（図表２の※印）。スペインでは５月26日に欧州議会選挙と地方選挙が同日に行われる。重要な選挙を控え、各党は引き続き臨戦モードにあり、政権協議が本格化するのは選挙後にずれ込む可能性がある。政権発足協議が暗礁に乗り上げた場合、秋以降に再選挙となろう。

（図表２）スペイン連立・閣外協力の組み合わせによる総獲得議席

	左派２党（地域政党除く）	165
	右派３党（地域政党除く）	147
	左派２党＋カタルーニャ除く左派系地域政党	171
	右派３党＋カタルーニャ除く右派系地域政党	157
	左派２党＋カタルーニャ含む左派系地域政党	186
	右派３党＋カタルーニャ含む右派系地域政党	164
※	左派２党＋カタルーニャ除く左派系地域政党＋バスクの右派系地域政党	177
	左派２党＋カタルーニャの２政党＋左派系地域政党	193

出所：スペイン内務省資料より第一生命経済研究所が作成

極右が閣外協力する右派政権の誕生は回避されたが、予想される新政権は閣外協力を含めても議会の過半数を数議席上回る程度で、議会基盤は脆弱だ。政権協力の見返りに、ポデモス連合は緊縮見直しや所得再分配の強化を、バスクの右派系地域政党は同州への手厚い予算配分を求める可能性がある。イタリアの財政悪化に注目が集まりがちだが、スペインは現在、ＥＵ加盟国の中で唯一、財政再建への取り組みが不十分として、過剰な赤字手続き（ＥＤＰ）の監視対象国となっている。不成立となった予算案では、歳出拡大を穴埋めするため、法人関連の増税などが検討されていた。左派政権誕生時の財政運営の行方には注意が必要となろう。

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。